

# 2008年度 早稲田大学 法学部

## 日本史 解答例

### I 古代～近世の金・銀・銅 <標準>

問1 え 問2 冠位十二階 問3 開元通宝 問4 あ

問5 刀伊の入寇 問6 あ・お 問7 灰吹法 問8 う

難問と言えるのは問1と4。ただし、推測で解けた受験生は結構いるようだ。一般常識の有無の差もあるが、早稲田の入試問題がどのように作られているかに慣れているかどうかでも差が付いたであろう。ちなみに問8は直前講習の「早慶大日本史最終チェック」で予想していた。

### II 江戸時代の交通・経済 <易>

問1 お 問2 大坂 問3 う・え 問4 株仲間

問5 う 問6 地回り(地廻り) 問7 あ・え 問8 い

史料およびリード文をよく読解して解く問題。江戸時代の流通についてしっかりと理解ができていなければならなかった。ちなみに「地回り物」については「地廻り物」と書いている教科書もあるが、「三方領知替」については一般的に設問のように「三方領地替」と書くことはない。

### III 明治時代の教育 <やや難>

問1 文部省 問2 え 問3 寺子屋 問4 あ 問5 う 問6 国定教科書

問7 あ・う 問8 蛮書和解御用 問9 司法省法学校 問10 あ 問11 え

問12 学の独立

問9は法学部の問題だとはいえ難問である。もともと問12は早稲田大学の校歌にある言葉だったので、早稲田ファンの受験生は結構書けていたようである。

### IV 石橋湛山の文章 <やや難>

問1 柳条湖 問2 い 問3 斎藤隆夫 問4 お 問5 う 問6 鈴木貫太郎

問7 え 問8 日米安全保障条約 問9 え 問10 池田勇人 問11 う 問12 石橋湛山

問3や問10ができなかった人は、早稲田の日本史のための対策というものが存在す

ることを知ってほしい。早稲田受験で備えていないなんてことはありえない人物である。一方、難問は問7と9。問4は史料の下線部だけを見るのではなく、段落全体を深く読解すると解答は「い」となる。

## 講評

過去の法学部入試によく見られた「用語を知っていないとどうにも解けない問題」が、再びいくつも復活している。しかし、考えて解く問題も多く散りばめられているため、全体的には点差の付く問題となっている。がんばっていた人なら5問ミスくらいに収まるだろう。正解率8割を確保したい。